

平成 2 9 年度 茨木市立水尾小学校経営方針

校長 尾崎 洋司

1 . 学校教育目標

校訓・・・たくましい子どもの育成【健康・自主・協調】

「生きる力」をはぐくみ、21世紀をたくましく生き抜こうとする、
知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもを育成する。

人権尊重の視点に立ち、一人ひとりの幸せを願いつつ、変化の激しいこれからの社会を生きぬくための「生きる力」を育成する。「生きる力」を支える3つの要素・確かな学力・豊かな心・健やかな体をバランスよく育む。

(1) 確かな学力の育成

児童が自ら学び、自ら考え、判断、行動し、よりよく問題を解決する力を育てる。

- ・基礎基本を大切にし、一人ひとりに確かな学力を育成する。
- ・知的好奇心を持ち、自ら学習しようとする習慣・態度を育成する。
- ・主体的に課題を捉え、解決に向け、自らの力で進んでいこうとする意欲を育てる。

(2) 豊かな心の育成

自尊感情や自己肯定感を高めながら、友だちと認め合える豊かな心を育てる。

- ・子どもの課題、背景を理解し、一人ひとりに寄り添った教育を行う。
- ・学校生活の様々な活動を通し、人とつながることのできる力を育成する。

(3) 健やかな体の育成

心身ともに健康で、たくましく生きる力を育てる。

- ・家庭・地域と連携し、規則正しい生活習慣を培うとともに、安全についての意識を高める。
- ・運動や遊びを通して、健康な体作りを目指す。

2 . めざす子どもの姿 【みずおの子】

みんな仲良く・・・人との関係を大切にし、友だちと一緒に遊べる子

ずっときれいに・・・美しい環境の中で、明るく元気な子

おもいっきり学習・・・よく考え、学ぶ意欲たっぷりの子

(1) 友だちを大切にし、助け合う子ども

- ・一人ひとりの違いを認め合い、励まし合い、助け合う心優しい子ども
- ・人の意見をよく聞き、互いに尊重し合い、高め合う子ども

(2) 健康な心と体で、たくましく成長する子ども

- ・健康で安全に気をつける子ども
- ・学校や地域を大切に思う子ども

(3) 自ら考え、進んで取り組む子ども

- ・ 様々なことに興味関心を持ち、進んで取り組む子ども
- ・ 自らの力で考え、根気強く、工夫して取り組む子ども

= めざす子ども像 =

自分の思いを伝える子、相手の思いを受けとめる子、みんながみんなつながる子

3．学校経営方針

茨木市第4次3か年計画（茨木っ子グローイングアッププラン）に基づき、これまでの本校の取り組みを大切にしながら、新指導要領実施に向けた教育活動を研究・推進する。

- （1）自ら学び、考え、解決していく力と基礎学力の育成
 - ・ 学習指導はすべての学びを支えるものであり、授業研究会を通して授業力の向上を図る。（子どもがつながる授業づくり）
 - ・ 体力向上とコミュニケーション能力の育成を図る。
- （2）学びあい、お互いを大切にできる集団の育成
 - ・ 自尊感情、規範意識を高め、人とのつながりを大切にする子どもを育成する。
 - ・ 「ともに学び、ともに育つ」ことを基本に支援教育のあり方や個に応じた指導について研究を進める。（ユニバーサルデザインの学校・授業づくり）
- （3）さまざまな人たちとのふれ合いと人権教育の推進
 - ・ 人との出会いを大切にした実感のある人権教育を進める。
 - ・ 地域活動への積極的参加と保幼小中連携を深める。
- （4）拓かれた学校づくりと環境整備
 - ・ P T A、地域ボランティアと協働した安全活動を進める。
 - ・ 周辺地域を含め、きれいで美しい学校づくりに取り組む。

4．望む教職員像

社会人・組織人としての常識を身につけた魅力ある信頼される教職員に！

- （1）教育に対する誠意、熱意、使命感を持ち、個々の責任を発揮できる教職員
- （2）職務に対し常に課題意識を持ち、積極的に実践・研修に取り組む教職員
- （3）子どもの背景や課題を把握し、子どもに寄り添った丁寧な指導を行う教職員
- （4）家庭や地域との連携を密にし、子どもを共に育てていこうとする教職員
- （5）互いに連携し、協力し合う教職員
- （6）元気にあいさつをし、笑顔をたやさない教職員
- （7）自分の責任を自覚し、積極的に学校運営に参画していく教職員
- （8）互いに相手を尊敬し、謙虚な姿勢で相手に接する教職員